



あしたのために

令和6年11月26日
東京都立立川学園校長
市川 裕二

高等部職場実習紹介（聴覚障害教育部門）

今月号も、高等部普通科2年生と専攻科1年生の職場実習を紹介します。どんな職の会社で実習を行ったか、どんな目標をもって実習に取り組んでいたかなどぜひ読んでいただき、今後の進路に役立ててほしいと思います。

実習先職種	商品管理（アパレルメーカーの商品管理や発送業務）
実習での目標	①一つ一つ商品などを丁寧に扱い、説明を受けたことはメモを取り、失敗がないように集中する。 ②報告連絡相談をきちんとする。 ③積極的に挨拶する。
実習内容	・ピッキング ・ハンディを使って明細を取る ・梱包作業 ・検針済のハンコを押印 ・検針機を使用した検針 ・品質表示 ・社名の確認 ・入荷（RFIDなど）
実習で良かった点	・相手の口の動きをよく見て理解できたこと。 ・覚えるのが早く、作業もスムーズに進めることができていると言われた。 ・分からないときに積極的に質問することができた。
実習での課題	・返事をするときの言葉遣いが悪くなかったため、先輩から注意されたことを意識して作業した。 ・メモを取るタイミングが分からなかった。
実習での目標達成度	①一つ一つ商品などを丁寧に扱い、説明を受けたことはメモを取り、失敗がないように集中する。⇒ ○ ②報告連絡相談をきちんとする。⇒ ○ ③積極的に挨拶する。⇒ ○
今後の学校生活で頑張ること	・総合ビジネスサービス系で、他の部門から依頼された仕事があるので、きちんと依頼された仕事の内容を理解するように、口話を読み取る力を身に付けたい。 ・パソコンを使って仕事があるので、パソコンのスキルアップをすること。 ・立ち仕事なので、疲れない体を作ること。

実習先職種	動画の作成・編集（食品加工会社の社内動画作成・編集）
実習での目標	①分からない時に積極的に質問し、メモを取る。 ②しっかりコミュニケーションをしたり、積極的に取ったりするようにする。 ③集中して取り組み、ミスがないようにする。
実習内容	・レシピ動画（サラダスパゲッティ） ・カメラを持って花を撮りに行く ・花の紹介動画編集（撮った動画を編集する） ・手話講座の見学 ・手話講座の動画編集 ・動画編集の課題
実習で良かった点	・分からない時にすぐに質問してできた。 ・動画編集のスピードが速くて、編集作業も丁寧だと言われた。 ・動画編集に必要なことを説明していただき、メモを取ることができた。

実習での課題	屋間にお疲れ様と言われて、頷くだけで声を出さないときがあった。しっかりお疲れ様と声を出して返せるようにしていきたい。
実習での目標達成度	①分からない時に積極的に質問し、メモを取る。⇒動画編集の中で分からない時に積極的に質問することができた。 ②しっかりコミュニケーションをしたり、積極的に取ったりするようにする。⇒動画チームのうちに少し手話ができる人がいますが、筆談するのが多かった。時々、日本語が伝わらなかった時があった。 ③集中して取り組み、ミスがないようにする。⇒しっかり集中することができた。動画編集が完成した後、間違えてないか確認してから指導者に報告した。
今後の学校生活で頑張ること	・動画を編集する時、実習でアフターエフェクトを使った。学校でも使用するので、実習した内容を活かせるようにしていきたい。 ・時々、日本語が伝わらなかった時があったので、日本語力を向上させたい。そのために時間を作って本などを読みながら勉強していきたい。

実習先職種	事務作業（エレベーターなどビルに関する会社）
実習での目標	①コミュニケーションを積極的に取る。 ②分からない事や聞き取れないことがあったら必ず質問する。 ③説明を受けた内容を必ずメモを取る。
実習内容	・1日目は担当指導者の仕事を見て、仕事の進め方をなんとなく覚える。 ・2日目で担当指導者に質問しつつ、実際にデータ入力業務を進めた。 ・3日目は本格的にデータ入力業務と戸開走行装置表の入力を進め、不明な点は担当指導者に質問し、素早く進めた。
実習で良かった点	・分からない事があれば自分が理解するまで必ず質問し続けるところ。 ・仕事の覚えが早かった言われたところ。 ・聞き取れなかったことを隠そうとしなかったところ。
実習での課題	メモを取ることがあまりできなかったこと。
実習での目標達成度	①コミュニケーションを積極的に取ることができた ②分からない事や聞き取れない事があったら必ず質問することができた ③説明を受けた内容をメモに書くことができた
今後の学校生活で頑張ること	・分からないことがあったら必ず他の人に聞く姿勢をもち続けること。 大切なことはメモを取ることができなかったため、メモを取ることを心掛けてやっていくこと。 ・人の指示をしっかり聞き、それを実行ができるようにすること。

今回も3名の実習を紹介しました。前回もそうでしたが、「メモを取る」「コミュニケーションを自分から取る」「積極的に行動（質問）する」は実習ではとても大切になります。特に「メモを取る」ことは普段から実践してほしいことです。どういうタイミングでメモを取ればいいのか、分かりやすく書くためにはどんな工夫が必要かは、メモを取る練習が必要になります。全てがそうですが、いきなりやってみることはありません。日々の積み重ねが大切です。まずは、先生からの連絡をメモする練習をしてみましょう。メモだけではなく、他の2つもできているか、改めて振り返ってみましょう。

来月号は「企業が求める力」を載せたいと思います。どんな力が必要なのか、その力が身に付いているのかを考えてほしいと思います。



【家庭数】